

Japan Leksell Gamma Knife Society (JLGK) 脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療後の腫瘍形成の頻度に関する研究 (多施設共同後ろ向き研究による実態調査) :JLGK2301 研究参加について

#### 1. 研究の対象

2019年12月31日までに当院でガンマナイフ治療を受けられた脳動静脈奇形の方。

#### 2. 研究目的

今回の研究は JLGK 主導のもと各参加施設からの脳動静脈奇形に関する GK 治療のデータおよび治療後の追跡データを抽出、集積し、本邦における GK 治療後の腫瘍形成リスクの実態を調査することを目的としている。

#### 3. 研究方法

2019年12月31日までに GK 治療を施行した脳動静脈奇形の方を対象として自施設の GK データベースから匿名化された患者情報、治療データ、追跡期間およびその転帰を抽出しエクセルデータファイルで提出する。入力済みデータファイルを事務局がとりまとめ統計解析を行う (目標症例数 5000 例)。

#### 4. お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記までご連絡ください。情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への診療情報利用を拒否する場合の連絡先：

〒870-0820 大分市西大道2丁目1番20号 永富脳神経外科病院

Tel: 097-545-1717

Fax: 097-545-1745

研究責任者：井上琢哉